



12月23日（火）に第3回学校運営協議会を実施しました。

第2回に引き続き、国際交流プログラムについての報告と弘前高校の魅力化と特色化、働き方改革の取り組みについて活発な議論が交わされました。



《報告・熟議の内容》

《報告》①国際交流プログラムの実施状況について

《熟議テーマ》

- ①高校の魅力化と特色化について
- ②「学校と教師の業務の3分類の指針への位置付け（案）について

～本日の内容について、委員からの御意見、御質問～

国際交流プログラムについての御意見等がありましたら、お願いします。

教職員の働き方改革についての御意見等ありましたら、お願いします。

先生方でないとできない部分は先生方がやるけれども、それ以外の部分はお金をかけてやるべきで、そうしないと生徒たちの教育の質、先生方の働く質が削がれていくのではないか。

国際交流について、素晴らしいプログラムができて、ますますの1年目のスタートだったと思います。来年度も是非続けてほしいと思います。

国際交流プログラムについて、生徒の口コミの影響が大きいと思います。

ウェルビーイングを高めていくために、働きやすさ改革と働きがいを確保していく改革という2つの柱が重要だと思います。

弘高OBの方でも海外で活躍していた人がたくさんいる。そういう人たちにお願いできぬか

学校徴収金の徴収・管理について、デジタル化で保護者がスマートフォンから納める形で会計ソフトで一元管理するような形になるのではないかと推測する。

働き方改革について、やはりデジタル化を進めることが大事だが、アナログの部分を残しておくことも必要である。

次回の第4回学校運営協議会は、2月中旬に実施の予定で、今年度の学校評価、次年度の学校経営方針について話し合う予定になっています。